

所管課		教育推進部教育総務課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策												
	第3章 元気創造都市		03 学校教育		01 特色ある学校園をつくる												
	事業：教育情報化推進事業										整理番号	1214					
目的	教育情報ネットワークや機器等の適切な運用により、学校ICT環境の利活用を図るとともに、学校ICT推進体制を整備し、教育活動の更なる推進をめざす。																
目標	平成24年度に続き、教育情報ネットワークのさらなる利活用を図り、学校ICT環境の推進体制の整備を進める。																
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		55,576		コスト情報・評価	総コスト(千円)		65,488		総合評価	A	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		55,576		内訳	事業費		55,576			効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		9,912			有効性		A			
		地方債		0			公債費		0			学校におけるICTの利活用のための環境整備等に資している。					
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		586								
							世帯あたり(円)		1,386		評価理由						
	貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	学校におけるICTの利活用のための環境整備等に資している。										
今後の方向性	現状のICT機器利用状況や、ネットワーク整備における課題等を精査し、さらなる利活用を進めるべく、適切な機器更新計画を策定する。																

事業優先順位		1	細事業:教育情報化推進事業(小)							整理番号	01	
目的		小学校ICT環境の適切な保守・運用管理により、学校ICT環境の利活用を進め、教育活動の更なる推進をめざす。										
目標		学校ICT環境の利活用を進め、教育活動の更なる推進をめざし、小学校ICT環境の適切な保守・運用管理を実施する。										
事業実施主体		直営	事業開始年度	平成19年度	根拠法令							
事業費・財源			平成25年度	平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数			平成25年度	平成24年度	比較	
	事業費(決算額)(千円)		32,214	32,313	-99		総コスト(千円)		38,695	37,868	827	
	財源内訳	一般財源	32,214	32,313	-99		内訳	事業費	32,214	32,313	-99	
		国府支出金	0	0	0			人件費	6,481	5,555	926	
		地方債	0	0	0			公債費	0	0	0	
		その他特定財源	0	0	0			一人あたり(円)	346	335	11	
			0					世帯あたり(円)	819	803	16	
			0				参考	職員数(人)	0.85	0.70	0.15	
		0			再任用職員数(人)			0.00	0.00	0.00		
	今後の方向性		現在の小学校におけるICT機器利用状況や、ネットワーク整備における課題等を精査し、さらなる利活用を進めるべく、適切な機器更新計画を策定する。									
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	市立小学校13校							
	A	A	A									

事業：教育情報化推進事業

1. 河内長野市教育情報ネットワークシステム

市立小・中学校に導入しているＩＣＴ機器の効果的な活用を図るとともに教育の質の向上と情報管理の一元化を目指し、平成２２年度より学校間ネットワークとセンターサーバからなる市教育情報ネットワークシステムを運用している。

2. 教育用コンピュータ等

文部科学省が推進する情報化に対応した教育を実現するため、「すべての小中学校が各学級の授業においてコンピュータを活用できる環境を整備する」ことを目標に、各小中学校にパソコン教室を整備している。

また、各小学校の普通教室に、天井吊プロジェクター、デスクトップ型パソコン、書画カメラ、電子黒板ユニット※を、各中学校の普通教室に天井吊プロジェクターを設置し、中学校においては、授業に活用できるノートパソコンを設置している。

3. 校務用コンピュータ等

市立小中学教職員に校務処理用パソコンを配置し、教材等作成や校務処理の支援、及び教職員のＩＣＴ技術の向上を図るため、校務用コンピュータ等を整備している。

4. 校務支援システム

市立小中学教職員が利用する校務処理用パソコンにて、教職員間での文書情報等の交換を行うためのシステムで、これまで紙面等で行っていた事務作業等の作業時間軽減を目的として導入している。

※ 書画カメラ…資料等を撮影して、プロジェクター等で投影できるようにデータ化して送信する装置。
電子黒板ユニット…プロジェクターで投影したパソコン画面を操作できるようにするための機器。操作機器である電子ペンで画面に文字等を書き込み、データとして保存することもできる。

細事業：教育情報化推進事業（小）

1. 河内長野市教育情報ネットワークシステム

学校間ネットワーク及びセンターサーバの機器の賃借及び保守管理の委託を行った。

河内長野市教育情報ネットワークシステム機器賃借料 4,121,880円

河内長野市教育情報ネットワークシステム保守委託料 915,600円

2. 小学校パソコン教室用コンピュータ賃貸借

各小学校のパソコン教室に、デスクトップ型パソコン及び周辺機器を、賃貸借により整備した。

小学校パソコン教室用コンピュータ賃借料 16,997,904円

3. 校務用パソコン賃貸借

各小学校に校務用コンピュータ等を、賃貸借により整備した。

なお、前賃貸借期間（５年間）の満了に伴い、５年間で期間として新たな賃貸借により整備を実施した。

小学校校務用コンピュータ等賃借料 4,560,906円

4. 校務支援システム賃貸借

新たに各小学校へ校務支援システムを、５年間の期間で賃貸借により整備した。

小学校校務支援システム賃借料 362,600円

